『命を守る　防災学習ノート』と「学習指導要領」との関連

本表は、『命を守る 防災学習ノート』の目次構成に沿い、中学校学習指導要領において、各教科等で学ぶ防災教育に関連する項目の対応等を一覧にしたものです。あくまでも参考としてご使用ください。

目次・項目	学習指導要領との関連						学習指導要領　特徴的な事項
	社会	理科	保健体育	家庭科	総合的な学習の時間	特別活動	
01　災害の種類と特徴を知ろう	〔地理的分野〕 「C　日本の様々な地域」(1)，(2)，(3) ① 〔公民的分野〕 「A　私たちと現代社会」(1) 「C　私たちと政治」(2)	〔第2分野〕 「(2) 大地の成り立ちと変化」ア (ウ) ㋐ ㋑ (エ) ㋐，イ 「(4) 気象とその変化」ア (エ) ㋐，イ 「(7) 自然と人間」ア (ア) ㋒，イ	〔保健分野〕 (3) ア (ウ)，イ	〔家庭分野〕 「B　衣食住の生活」 (6) ア，イ 「A　家族・家庭生活」 (3) ア，イ			○教科横断的視点 第1章総則　第2教育過程の編成　2教科等横断的な視点に立った資質・能力の育成 各学校においては，生徒や学校，地域の実態及び生徒の発達の段階を考慮し，豊かな人生の実現や災害等を乗り越えて次代の社会を形成することに向けた現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を，教科等横断的な視点で育成していくことができるよう，各学校の特色を生かした教育課程の編成を図るものとする。 ○アクティブ・ラーニング 第2章各教科　第2節社会　第2各分野の目標及び内容　3内容の取扱い ⑸(イ)様々な資料を的確に読み取ったり，地図を有効に活用して事象を説明したりするなどの作業的な学習活動を取り入れること。また，課題の追究に当たり，例えば，防災に関わり危険を予測したり，人口の偏在に関わり人口動態を推測したりする際には，縮尺の大きな地図や統計その他の資料を含む地理空間情報を適切に取り扱い，その活用の技能を高めるようにすること。 第2章各教科　第4節理科　第2各分野の目標及び内容　3内容の取扱い ⑷オ　アのエの㋐の「火山災害と地震災害」については，記録や資料などを用いて調べること。 ⑼ウ　アのアの㋒については，地域の自然災害を調べたり，記録や資料を基に調べたりするなどの活動を行うこと。 ○地域に開かれた教育課程 第2章各教科　第2節社会　第2各分野の目標及び内容　3内容の取扱い ⑸ア（ア）地域調査に当たっては，対象地域は学校周辺とし，主題は学校所在地の事情を踏まえて，防災，人口の偏在，産業の変容，交通の発達などの事象から適切に設定し，観察や調査を指導計画に位置付けて実施すること。なお，学習の効果を高めることができる場合には，内容のCの⑶の中の学校所在地を含む地域の学習や，Cの⑷と結び付けて扱うことができること。 第2章各教科　第4節理科　第2各分野の目標及び内容　2内容⑺ ア⑶㋒　地域の自然災害 地域の自然災害について，総合的に調べ，自然と人間との関わり方について認識すること。
02　人間生活と災害の関係を考えよう	〔地理的分野〕 「C　日本の様々な地域」(2)，(3) ①，(4) 〔歴史分野〕 「C　近現代の日本と世界」(2) ア (イ) 〔公民的分野〕 「A　私たちと現代社会」(1)	〔第2分野〕 「(2) 大地の成り立ちと変化」ア (ウ) ㋐ ㋑ (エ) ㋐，イ 「(4) 気象とその変化」ア (エ) ㋐，イ 「(7) 自然と人間」ア (ア) ㋒，(イ) ㋐，イ	〔保健分野〕 (1) ア (オ)，イ (3) ア (ウ)，イ (4) ア (ウ)，イ	〔家庭分野〕 「B　衣食住の生活」 (6) ア，イ	第2 3 (5)		
03　台風、大雨に伴う災害に備えよう	〔地理的分野〕 「C　日本の様々な地域」(2)	〔第2分野〕 「(4) 気象とその変化」ア (ア) ㋐ ㋑ (ウ) ㋐ ㋑ (エ) ㋐，イ 「(7) 自然と人間」ア (ア) ㋒，イ	〔保健分野〕 (3) ア (ウ)，イ (4) ア (ア)，イ			〔学級活動〕 (2) エ	
04　大地震に備えよう	〔地理的分野〕 「C　日本の様々な地域」(2)，(3) ⑤	〔第2分野〕 「(2) 大地の成り立ちと変化」ア (ウ) ㋑ (エ) ㋐，イ	〔保健分野〕 (3) ア (ウ)，イ	〔家庭分野〕 「B　衣食住の生活」 (6) ア，イ		〔学級活動〕 (2) エ	
05　災害が都市を襲ったら	〔地理的分野〕 「C　日本の様々な地域」(2)，(3) ② ④ ⑤	〔第2分野〕 「(2) 大地の成り立ちと変化」ア (ウ) ㋑ (エ) ㋐，イ 「(4) 気象とその変化」ア (エ) ㋐，イ	〔保健分野〕 (3) ア (ウ)，イ	〔家庭分野〕 「B　衣食住の生活」 (6) ア，イ		〔学級活動〕 (2) エ	
〔発展〕 災害としての感染症			〔保健分野〕 (1) ア (オ)，イ	〔家庭分野〕 「B　衣食住の生活」 (6) ア，イ			
06　情報をうまく使って災害を防ごう	〔地理的分野〕 「C　日本の様々な地域」(2) 〔公民的分野〕 「A　私たちと現代社会」(1)	〔第2分野〕 「(2) 大地の成り立ちと変化」ア (エ) ㋐，イ 「(4) 気象とその変化」ア (エ) ㋐，イ 「(7) 自然と人間」ア (ア) ㋒，イ	〔保健分野〕 (3) ア (ウ)，イ	〔家庭分野〕 「B　衣食住の生活」 (6) ア，イ		〔学級活動〕 (2) エ	
07　我が家の安全を確保しよう		〔第2分野〕 「(7) 自然と人間」 ア (ア) ㋒，イ	〔保健分野〕 (3) ア (ウ)，イ	〔家庭分野〕 「B　衣食住の生活」 (6) ア，イ		〔学級活動〕 (2) エ	
08　自分のまちのハザードマップ（防災マップ）を確認しよう	〔地理的分野〕 「C　日本の様々な地域」(2)，(3) ①	〔第2分野〕 「(2) 大地の成り立ちと変化」ア (エ) ㋐，イ 「(4) 気象とその変化」ア (エ) ㋐，イ 「(7) 自然と人間」ア (ア) ㋒，イ	〔保健分野〕 (3) ア (ウ)，イ	〔家庭分野〕 「B　衣食住の生活」 (6) ア，イ		〔学級活動〕 (2) エ	
09　徒歩帰宅訓練　いざ避難に備えて	〔地理的分野〕 「C　日本の様々な地域」(2)		〔保健分野〕 (3) ア (ウ)，イ			〔学級活動〕 (2) エ 〔学校行事〕 (3)	
10　マイハザードマップ（防災マップ）をつくろう	〔地理的分野〕 「C　日本の様々な地域」(2) 〔歴史的分野〕 「C　近現代の日本と世界」(2) イ (ウ)	〔第2分野〕 「(2) 大地の成り立ちと変化」ア (エ) ㋐，イ 「(7) 自然と人間」ア (ア) ㋒，イ	〔保健分野〕 (3) ア (ウ)，イ	〔家庭分野〕 「B　衣食住の生活」 (6) ア，イ	第2 3 (5)	〔学級活動〕 (2) エ	
〔発展〕 災害図上訓練（DIG） 避難所運営ゲーム（HUG）					第2 3 (5)	〔学級活動〕 (2) エ 〔学校行事〕 (3)	

【国語】 新聞から災害の様子を把握する。阪神大震災，東日本大震災などの同年代の体験談を読む。方丈記などの古典から災害を振り返る。
【数学】 津波の速さを計算する。雷鳴から雷の発生している場所を推測する。地震波から震央（震源）を求める。
【英語】 英語で避難マニュアルを作成する。
【音楽】 復興ソングの伝承。復興ソングの意味を考える。
【美術】 防災のためのサインなど，わかりやすく伝えるためのデザインを考える。
【道徳】 過去に起こった災害の事実の理解から自然に対する人間の有限性を考える。

とうほう/東京法令出版